

持続可能な開発目標(SDGs)への取り組み

持続可能な開発目標 SDGs とは

持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。



日本コンピュータコンサルタント(NCC)のSDGs宣言

NCCは国連が提唱する「持続可能な2030年までの開発目標(SDGs)」の達成を全社員の共通課題として捉え、社訓でもある「人の和」「誠実」「責任感」「積極進取」「若さと夢」に基づき、社会的課題の解決に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年4月1日

株式会社日本コンピュータコンサルタント



代表取締役社長 富田 松平



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社日本コンピュータコンサルタントは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

弊社の具体的な取り組み

<p>8 働きがいも 経済成長も</p> 	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<p>NCC は以下のターゲットの達成に向け、取り組みます。</p> <p>8.5「2030年までに、若者や障害者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事ならびに同一労働同一賃金を達成する。」</p> <p>12.8「2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。」</p>
---	--	---


・「よこはまグッドバランス賞」(横浜市)の取得を通じて、男女共に働きやすい職場環境作りを積極的に進めます。

・「かながわ子育て応援団」(神奈川県)の活動を通じて、仕事と家庭の両立支援を積極的に進めます。


・「優良申告法人」(神奈川税務署)の表敬を継続することで、申告納税制度の趣旨に即した適正な申告と納税を継続し、安定した業績と透明性のある企業姿勢を継続します。

・ハラスメントを防ぐルール、相談体制を整備し、安心して働ける職場環境をつくりまします。

●よこはまグッドバランス賞

	<p>横浜市では、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスを推進するため、男女がともに働きやすい職場環境づくりを積極的に進める市内中小企業等を「よこはまグッドバランス賞」として認定しています。(2019年12月2日に認定事業所として認証)</p> <p>https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/danjo/balance/ninteikigyou.html</p>
--	--



●かながわ子育て応援団

	<p>神奈川県では、子ども・子育て支援推進条例に基づき、従業員のための子ども・子育て支援を制度化している事業者を「かながわ子育て応援団」として認証し、仕事と子育ての両立が可能な雇用環境の整備の促進を図っています。(2011年12月26日取得)</p> <p>https://c.rakuraku.or.jp/workplace/list</p>
---	--

●優良申告法人

優良申告法人とは、経営内容が優良でありかつ適正な申告と経理処理が特に優良で、将来にわたり適正な申告が期待できると認められた企業を選別認定し表敬する制度です。弊社は、2020年6月に神奈川税務署より「優良申告法人」の表敬を受けました。神奈川法人会企業 約3,200社のうち、現在までに表彰された企業は80社(2.5%)と非常に選別認定基準は厳しく、企業にとって大変名誉なことです。

<https://www.n-c-c.co.jp/wp-content/uploads/2021/03/ea96327400e2fe269a8a77d31da03ed3.pdf>

<p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> 	<p>16 平和と公正を すべての人に</p> 	<p>NCC は以下のターゲットの達成に向け、取り組みます。</p> <p>3.8「すべての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)を達成する。」</p> <p>16.7「あらゆるレベルにおいて、対応的、包摂的、参加型及び代表的な意思決定を確保する。」</p>
---	--	---

・健康企業宣言(健保連 神奈川連合会)を行い、従業員への健康指導などを通じて健康増進に積極的に取り組みます。(2021.3.31 エントリー済み。2021年度中に健康優良企業認定審査を実施予定)


・プライバシーマーク(JIPDEC)の取得を通じて、「個人情報に対する基本方針」を定めて公表するとともに体制を整備し、社内研修を行い情報管理ルールの周知徹底を図ります。(2005年取得以降継続)

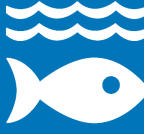

●かながわ健康企業宣言

かながわ健康企業宣言とは、従業員の健康管理や健康づくりを「投資」と捉え、企業が従業員の健康増進に積極的に取り組む「健康経営®」が注目されている中で、従業員一人ひとりが、心身ともに健康でいきいきと働くことができる職場環境の構築に向け、他の企業の模範となる健康づくりの取り組みを実施している企業に対し、健保連神奈川支部から健康優良企業として認定されるものです。

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/kanagawa/cat070/sengen/20161019001/>

●プライバシーマーク

	<p>JIPDEC(財)日本情報経済社会推進協会)が運営する「プライバシーマーク制度」は、事業者の個人情報を取り扱う仕組みとその運用が適切であるかを評価し、その証として事業活動においてプライバシーマークの使用を認める制度です。</p> <p>https://entity-search.jipdec.or.jp/pmark</p>
---	--

<p>14 海の豊かさを 守ろう</p> 	<p>15 陸の豊かさも 守ろう</p> 	<p>NCCは以下のターゲットの達成に向け、取り組みます。</p> <p>14.1「2025年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。」</p> <p>15.4「2030年までに持続可能な開発に不可欠な便益をもたらす山地生態系の能力を強化するため、生物多様性を含む山地生態系の保全を確実に行う。」</p>
--	--	--

- ・自社内でのペーパーレス(紙使用量削減)の年度目標(2019年度比で、管理部門帳票を2020年度には30%、2021年度には40%削減)を設定して廃棄物削減に取り組んでいます。また、開発部門ではWeb会議の利用やタブレットを利用した会議・ミーティングを促進し、会議資料の紙消費を削減します。
- ・コピー用紙/名刺/封筒など社内の紙資源を2025年度に100%再生紙利用とします。
- ・自社製品をクラウド化することで製品リリースの際にCD-ROMなどのメディア配布を行わないなど、環境に配慮した材、製品、サービスの提供を通じて生物多様性保全を行います。
- ・自社製品「和牛繁殖管理システム moopad(ムーパッド)」では、官公庁への帳票を紙ベースから電子化する機能など、環境に配慮したITサービスを提供しています。

●介舟ファミリー | 介護ソフト・障害者福祉ソフト

「介舟ファミリー」は介護保険・障害者福祉サービスの計画～請求作成の一貫した業務において、ケアマネジャー、サービス提供責任者、管理者の「業務の効率化」を目的に、「管理しやすい」「操作に迷わない」ソフトを提供します。「介護事業の一番身近なパートナー」としてお客様に“安心”を提供します。

<https://kaisyuf.jp/>

●moopad(ムーパッド) | 和牛繁殖管理システム

「moopad」は和牛繁殖において、システムによる“見える化”で、省力的かつ効率的な「スマートな繁殖管理」を実現します。ビッグデータを利用して牛を一頭一頭管理でき、生産効率を上げて、忙しく人手が足りない和牛繁殖農家の皆様のワーク・ライフ・バランスの向上に役立ちます。

<https://www.moopad.biz/>